

# マラウイ記

機械エンジニアが見たアフリカの小国

木下孝司著・四六判一四四頁  
◎定価一五七五円(本体一五〇〇円)

## 無い無い尽くしのマラウイで 孤軍奮闘する機械屋魂

国家予算の半分を海外からの援助に頼る南部アフリカの最貧国マラウイ。一人当たりのGDPは二〇〇ドル以下、HIVの罹患率は二〇%を超え、五歳未満の乳幼児の死亡率は四〇%に達する。農産品加工機械の設計技師として赴任した著者が見た援助の現場と出会った人々――。



「ハイテクなんていらない。  
ローテクこそが必要だ!」



【目次より】  
I 援助の現場から  
坂の街・ブランドタイア / ブランドタイアマーケット / 水道事情  
ワークショップ / ジュース工場の計画 / ボーホール / ポンプガード  
アボガド工場と大学教授 / 千歯抜きとU君 / マイクロ水力発電  
ハンドメイドシェラーの開発 / 唐箕 / ウインドミル顧末記  
JICA 理事の言葉 / 宝石鉱山 / Uさんの紙漉きプレス  
ウインドポンプの開発 / 唐臼の製作 / 種牛の体重計  
サファリと砂糖工場 / 一村一品運動の村々 / M5に架けられた橋  
タカタカ紀行 / マラウイアンになりたかった彼女 / ベギー女史  
ハイウェイ拡張工事 / ザンビア旅行 / S 急便のトラック  
II 追憶のマラウイアンたち  
バナナ、グランドナッツ売り / アレンドホテル  
ホテルの向かいのマダム / 病院 / ティー、コーヒーの話から  
ミセス・チロンボ / 小さな友達、ピーター / 二人の幼子と母親  
引越しと泥棒事件 / 「NATION」の記者 / 隣の家のウォッチマン  
エリッサの思い出 / キャッサバ売りのばあちゃん  
【著者紹介】  
木下孝司(きのした・たかし)  
1950年兵庫県生まれ。1971年国立明石高等専門学校機械工学科卒。卒業後、産業用焼却炉、鉄鋼プラント、食品機械、自動車部品など一貫して機械設計に従事。2006年4月～2008年3月の2年間、JICAのシニア海外ボランティアとして、マラウイ共和国へ農産品加工機械の技術指導に赴任。

書店さまへ▼ご注文は、地方・小出版流通センター(FAX03-3233-5618)までお願いいたします。

注文書	
貴店名(帖合)	
ご注文数	
流通センター 取扱品	地小版

発行 南船北馬舎 TEL078-924-2632 FAX078-924-8478	書名 マラウイ記
機械エンジニアが見たアフリカの国	木下孝司・著
定価 1575円 本体 1500円 消費税 5%	



ISBN978-4-931246-24-9  
C0026 ¥1500E  
定価：本体1500円(税別)